

～Next たかはま～ 「高浜版総合戦略」について

高浜版総合戦略とは、高浜市の将来的な人口減少や高齢化の進展に備え、人口の将来を展望し、その実現に向けた取組み（平成27年度～平成31年度）をまとめたものです。

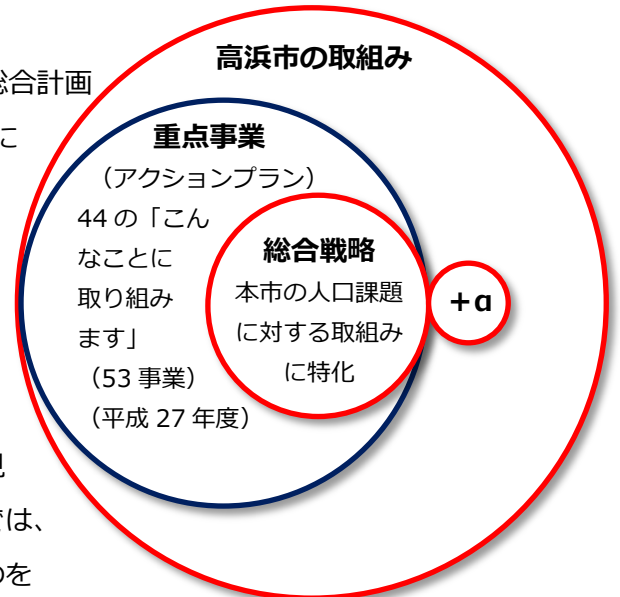
高浜版総合戦略の基本的な考え方

～「第6次高浜市総合計画」の実現が高浜市の創生につながる～

地方版総合戦略では、「幅広い年齢層からなる住民をはじめ、産業界・市町村や国の関係行政機関・教育機関・金融機関・労働団体・メディア（産官学金労言）等で構成する推進組織でその方向性や具体案について審議・検討するなど、広く関係者の意見が反映されるようにすることが重要です。」とされています。

高浜市では、「第6次高浜市総合計画」の策定に際し、「総合計画策定審議会」や「高浜市の未来を描く市民会議」、進行管理については「総合計画推進会議」や「高浜市の未来を創る市民会議」など、多くの市民が関わっており、総合計画の取組みを実現していくことこそが、そのまま高浜市の創生につながっていくことになると考えています。

高齢化の進行等の影響による将来的な人口減少への反転へと陥らないよう、かつ高浜市のさらなる創生を確実に実現するという本総合戦略の目的を達成する観点から、高浜市では、総合計画にある取組みにおいて、特に人口課題に対するものを主に総合戦略の取組みとし、その実現に向けて着実に実行していくこととします。



高浜版総合戦略の策定の流れ

中期基本計画の進行管理（見直し・検証）

平成28年度アクションプランの検討

推進会議
による
検証

中期基本計画の見直し（平成28年度アクションプラン案）完成

特に人口課題に対する
取組みを抽出

担当部局等によるアクションプラン以外の取組みの検討
（長期的な取組み等）

高浜版
総合戦略